

一般社団法人 名古屋林業土木協会会員のCN、GX、生物多様性、DXなどの取組事例

実施主体	株式会社 長瀬土建			
区分	CN (カーボンニュートラル) 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする政府目標。	GX (グリーン転換) 化石エネルギーを中心とした現在の産業構造・社会構造をグリーンエネルギー中心へ転換すること。脱炭素化社会を構築しようとする取り組み	NP (ネイチャーポジティブ、生物多様性) 生物多様性の損失を食い止め、反転・回復軌道に乗せること。COP15(2022年)において2030年までに実現することとして設定された国際目標	DX (デジタルトランスフォーメーション) データとデジタル技術を活用してビジネスモデルを変革し、業務や、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立させること。
取組名称	アナログ業務のデジタル化			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議、オンライン研修の実施 ・会議資料のデジタル化、デジタル保存 ・電子契約 			
経費	オールインワンミーティングボード (電子黒板、Web会議、プレゼンテーション) ※マイク、スピーカー、カメラ、タッチスクリーン、WindowsOSも搭載 約1,000,000円			
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・出張旅費の削減、移動時間の削減 ・ペーパーレスによる紙資源の節約、費用節約 ・自社が実施する研修会、社員による工事進捗報告会、各種団体から受入れた教育支援活動などに活用し、高い効果を得ている。 			
課題				
備考欄				

写真①

